

普及現地情報
令和4年5月19日
久慈農業改良普及センター
記述者 佐々木 美苗

春～梅雨時期のほうれんそう栽培管理の指導会を実施しました！

JA 新しいわて久慈地域野菜部会ではほうれんそう出荷量の増加に向けて、春～梅雨時期のほうれんそう栽培管理のポイントの集合指導を19会場で行い、ほうれんそう生産者106名が参加しました。

普及センターからは、4月下旬の品種切替や発生が多くなる病虫害防除、特にべと病予防やハウレンソウケナガコナダニ、ネギアザミウマなどの害虫防除を重点的に指導しました。病虫害の発生状況についての情報共有や、散布薬剤に関する質問など、活発な発言がありました。

また、出荷量増加に向けた取組として令和3年度から引き続き実施する「雨除けほうれんそう出荷販売額コンクール（久慈地方農業農村活性化推進協議会主催）」を周知しました。

次回の指導会は6月中旬に行う予定で、高単価な夏期に出荷量を増加させるための適品種への切替や遮光幕の活用などの高温対策技術を重点的に指導します。



久慈市侍浜地区（侍浜市民センター）では13名が参加しました。新型コロナウイルス対策を徹底し、開催しています。